

| |
|---|
| <p>(関連分野) 観光振興・地場産業</p> |
| <p>(事業の名称) 地域資源を活用したコミュニティカフェ・レストラン運営支援事業</p> |
| <p>(関係省庁名) 経済産業省</p> |
| <p>事業の概要</p> <p>(事業内容) 地域資源を活用したNPO法人等によるコミュニティカフェ・レストランの運営を支援し、地域コミュニティの再生と地場産業振興を推進する。 具体的には、地域資源や地場の規格外野菜、小ロットの有機野菜などを加工・調理したコミュニティレストランの運営を支援する（人件費、家賃・什器等への補助）。また、カフェ等運営希望者と食材提供者協力者とのマッチング、運営ノウハウの提供などのコーディネート機能を強化する。</p> <p>(想定される利用者) 民間企業、NPO法人その他の法人等</p> <p>(関係者の役割)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村：事業実施主体に対する施設等の提供・紹介、事業者間のマッチングなどをコーディネート、市町村内へのPR等 ・都道府県：都道府県基金からの市町村への助成、市町村への全般的な相談受付・助言、県内への事例紹介等 ・国：コーディネーター・アドバイザーの配置・派遣に関する相談受付・助言、他県の実例等の紹介・相談受付 |
| <p>(事業展開に必要となる事項・規制緩和など) 特になし</p> |
| <p>(期待される効果) 定性的効果：</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 地域コミュニティの弱体化により孤立化しがちな高齢者、子育て中の主婦などが集うことの出来る「場」の提供、コミュニティの活性化 ② 「食の安全」「地産地消」の促進 ③ 地域内での事業者のマッチングによる地域産業の活性化 ④ 運営ノウハウ等を提供することによる中小企業の経営力の強化 |
| <p>(先行事例) 狸小路食彩協議会事業（商店街の空き店舗を活用し、農商工連携による道産品アンテナショップ、小型飲食チャレンジショップゾーンを設置・運営するとともに、関連情報の発信により地産地消・商店街の魅力向上を進め、商店街の活性化を図る。）</p> <p>(参考) http://www.s-hug.jp/</p> |
| <p>(関係省庁担当者連絡先) 経済産業省地域経済産業グループ地域経済産業政策課 電話番号：03- 3501-1697 / ファックス：03- 3580-6389</p> |